

DRUG



INFORMATION

2010 No. 10

平成22年5月17日発行

「アデロキザール散」の名称変更に伴う
オーダ入力時の注意点について

岐阜大学医学部附属病院・薬剤部
医薬品情報管理室
(内線7083)

※ Drug Information は医学部・附属病院 HP の下記アドレスにて提供しています。
<http://www1.med.gifu-u.ac.jp/web/drug-info/>

電子メールによる連絡を希望される方は下記までご連絡下さい。
di8931@gifu-u.ac.jp (担当：安田)

「アデロキザール散」の名称変更に伴う オーダー入力時の注意点について

DI ニュース 2009 No.24にてご案内しましたが、「アデロキザール散」の名称が変更になり、以下の規格表示となります。

旧薬品名	新薬品名
アデロキザール散 (10%)	アデロキザール散 7.8%

※規格表示は変更となりますが、実際の成分の組成および含量が変更となるわけではありません（旧薬品名の 10%は「成分のピリドキサルカルシウムリン酸エステルとして 1g 中 100mg」の意味でしたが、新薬品名の 7.8%は「ピリドキサルリン酸エステル水和物として 1g 中 78mg」の意味で、カルシウム塩を除いた含量表示となります）。

これに伴いオーダー名を「アデロキザール散 100mg/g」から「アデロキザール散 78mg/g」へ変更致します。ここで問題となるのは、従来まで「成分量」でオーダーされている場合、薬剤部および調剤薬局で秤量する際の換算に影響が生じるということです。以下に例を示します。

	アデロキザール散 100mg をオーダー	アデロキザール散 50mg をオーダー
変更前 (100mg/g)	製剤として 1g を秤量する。	製剤として 0.5g を秤量する。
変更後 (78mg/g)	製剤として 1.28g を秤量する。	製剤として 0.64g を秤量する。

※このように換算に用いられる数値が変更になるため、オーダー変更後もそのまま「成分量」でオーダーされると薬剤部および調剤薬局で過剰に秤量することとなります。

薬品名変更に伴う過量投与を防ぐため、今後「アデロキザール散」に関しては、処方医師との協議の結果、原則として成分量(100mg や 50mg)でのオーダーは避け、製剤量(1.0g や 0.5g)でのオーダーに統一することと致しました。現在成分量にてオーダーされている場合は、投与量を製剤量に換算し、以後はその製剤量にてオーダーしていただきます様、ご協力をお願い致します。

オーダー名は 5 月 20 日(木)より変更致します。変更後は DO 処方ではできませんので、継続処方が必要な場合は旧薬品名の処方を一旦削除し、再度新薬品名で処方入力をして下さい。